

「箱根」より熱い戦い!

入賞逃すも、感動の走り



▲松岡竜也選手の走りが沿道の観客を魅了



▲例年以上のデッドヒートが繰り広げられました

武雄市は7位

川登町)が優秀選手賞を受賞しました。

2月15日、17日に「第53回郡市対抗県内一周駅伝」が開催され、武雄市チームは14時間52分53秒で総合7位となり、惜しくも入賞圏内の5位には届きませんでした。総合優勝は2年ぶり2度目の小城市で、タイムは14時間15分28秒。2位は佐賀市で、3位に伊万里市が入りました。

優秀選手に 松岡竜也選手

今回、武雄市チームからは松岡竜也選手(東

◆総合成績		時間	分	秒
①	小 城	14	15	28
②	佐 賀	14	23	35
③	伊 万	14	25	54
④	鳥 栖	14	27	25
⑤	唐 津	14	34	37
⑥	杵 高	14	46	22
⑦	武 雄	14	52	53
⑧	嬉 野	14	56	26
⑨	神 埼	15	04	16
⑩	三 養	15	41	43
⑪	鹿 島	15	50	38
⑫	多 久	16	12	41
⑬	西 松	16	24	07



武雄JRS、県大会で大暴れ

「オールブラックス」ばりの強烈タックル!

2月3日、唐津市陸上競技場で「第23回佐賀県少年ラグビーフットボール大会」が開催され、低学年(1・2年生)の部で武雄ジュニアラグビースクール(JRS)が準優勝となりました。

楽しんで強くなる

武雄JRSは今年で創設21年目。現在代表を務める光富義仁さんによれば、「足が速くなくても、勇気と努力で日本一

のタックルはできる」がチームのモットー。勝利至上主義ではなく、練習を頑張った子は必ず試合に出す方針で「一人はみんなのために」の精神を教えているそうです。

現在、武雄JRSでは会員を募集中。毎週土曜日の午後3時から白岩陸上競技場で練習をしており、気軽に見学に来てほしいとのこと。

カズものけぞる大激戦!

「負けられない戦い」に火花



2月10日、「第5回武雄市長杯ファミリーフットサル大会」が開催されました。フィットネスクラブiSPO R.T.S武雄店の協力により、県内最大級の最新人工芝グラウンドを使用しての開催となりました。

大会には、市内外から過去最高の37チーム414人が参加。子どもから大人まで楽しく交流し、笑顔と声援に包まれた一日となりました。

雄武町との交流 20年目迎える

2月2日、6日の日程で、武雄市児童交流団が北海道の雄武町に派遣されました。派遣団には武雄市内の小学校に通う児童16人が参加。雄武町立豊丘小学校の児童との交流会では、相互交流が20年の節目を迎えることを記念して武雄の子どもたちが作詞した歌「虹をかけよう(雄武編)」をみんなで合唱しました。

現地滞在中は、武雄の児童たちは雄武町内の家庭にホームステイし、スノーモービル体験や雪遊びなどを楽しみました。

